

平成24年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成24年2月27日）

（代表・一般）

部（局・庁）・課（室）名 環境生活部 廃棄物指導課

質問者 共産党 丸山 慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>2 震災復興と放射能汚染対策について</p> <p>(3 県として住民合意のない処分場への放射能汚染物質の搬入はやめさせるべきだがどうか。</p>	<p>1 国が示した考え方では、1キログラム当たり8,000ベクレル以下の汚泥や焼却灰については、管理型最終処分場に埋め立てできるとされています。</p> <p>2 また、焼却灰・ばいじん、上下水・工業用水汚泥等の最終処分先が確保できなくなると、排出先での保管も限りがあるため、上下水道事業などに支障が生じ、県民の生活や産業活動に影響が出る恐れがあることから、今の千葉県の現状から埋立を制限することは難しいと考えています。</p> <p>3 なお、放射性物質の処理については、国から示されたガイドライン等を基にして、今後も環境へ悪影響を与えないよう監視・指導を継続していきます。</p>	<p>副知事 坂本 森男</p>